大会名称: **第48回関東中学校バスケットボール大会**

開催場所:	ALSOKぐんまアリーナ　Aコート		
試合区分:	No. 121 男子　第2回戦	コミッショナー:	後藤　央　和田　成一
期　日:	2018(H30)年8月8日（水）	主審:	CC　渡邊　整
開始時間:	13:30	副審:	U1　荻野　健　U2　武田　理輝
終了時間:	15:05		

大谷（神奈川）	○ 74	19 -1st- 14 22 -2nd- 24 14 -3rd- 14 19 -4th- 21 -OT1- -OT2- -OT3-	● 73	松戸一（千葉）

NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	半田 峻基	13	2	3	1	1	4	*	三宅 龍心	3	1	0	0	0
5	*	黒岩 優揮	20	5	0	5	3	5	*	兎澤 瑛仁	0	0	0	0	3
6	*	石川 陽翔	18	0	9	0	0	6	*	渡邉 瑠海	3	1	0	0	4
7	*	市川 凌大	11	0	4	3	2	7	*	山﨑 一渉	67	4	24	7	3
8		宇都木壮太	−	−	−	−	−	8		侯　嘉立	0	0	0	0	0
9		山本 悠輝	−	−	−	−	−	9	*	髙橋 響希	0	0	0	0	1
10		濵部 陽平	−	−	−	−	−	10		村田顕志朗	−	−	−	−	−
11	*	吉野 瑠希	12	0	6	0	3	11		橋本 啓樹	0	0	0	0	2
12		鈴木　渚	−	−	−	−	−	12		芦田 侑生	−	−	−	−	−
13		加藤 嘉輝	−	−	−	−	−	13		松田健太郎	−	−	−	−	−
14		柴田 剛光	−	−	−	−	−	14		大橋　勇佑	−	−	−	−	−
15		成島 悠翔	−	−	−	−	−	15		玉井 駿丞	−	−	−	−	−
16		遠藤　崚	−	−	−	−	−	16		中澤 聡吾	−	−	−	−	−
17		小野田 湊	−	−	−	−	−	17		林　旭	−	−	−	−	−
18		谷口 敬梧	−	−	−	−	−	18		鄭　皓陽	−	−	−	−	−
コーチ		階本 健二					0	コーチ		岩瀬 光義					0
		合計	74	7	22	9	9			合計	73	6	24	7	13

S: スターター　PTS: ポイント　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー　F: ファール

男子2回戦、千葉県代表松戸第一対神奈川県代表大谷の対戦。第1P、お互いハーフコートマンツーでスタート。大谷は＃7、＃4が積極的に攻め得点する。対する松戸一は＃7が高さを活かした攻撃を展開する。序盤はスピードとチームプレーにより大谷が試合を優位に進め、17－4とリードを広げる。松戸一＃7は厳しいマークの中、リバウンドからバスケットカウントを決め、14－19で第1P終了。

第2P、松戸一は＃7のゴール下や＃6の3Pなどで徐々にリズムをつかもうとする。対する大谷は＃6のポストプレーや＃7のドライブで応戦。苦しい展開が続く松戸一は、残り4分45秒でタイムアウト。その後は＃7がポストプレーや3Pで、3点差まで詰める。38－41大谷リード。

第3P、大谷は激しいDefから＃6、＃11のインサイドプレー、＃5の3Pにつなげ得点を重ね、点差を10点にする。対する松戸一は＃7が厳しいDefから、リバウンドシュートや3Pで応戦。一歩も譲らない。55－52大谷リードで最終ピリオドへ。

第4P、松戸一は開始1分で＃7が連続得点を決め逆転。この試合初めてリードしたところ、大谷がタイムアウト。簡単にリズムをつかませない大谷は＃5、＃4の3Pで再びリードし、一進一退の展開。大谷が4点差としたところで松戸一がタイムアウト。オールコートマンツーマンに切り替えてプレッシャーをかける。残り1分を切ったところで同点。その後、大谷は＃11が強気のプレーで得点する。残り3秒で松戸一がタイムアウトをとり最後のプレー。松戸一＃7がシュートを決めるが、1点及ばず72－73で大谷が勝利し準々決勝に駒を進めた。最後の最後までどちらが勝か分からない展開を演じてくれた両者に拍手を送りたい。

関東中学校体育連盟